

# 平成24年度 事業報告

本協議会は、新公益法人制度のもと、平成24年4月1日から公益財団法人に移行し、原爆被爆者等の健康と福祉の増進のため各種事業を実施した。

長崎市及び長崎県等から委託を受けて行う被爆者健康診断事業(対象者は、被爆者健康手帳、第一種及び第二種健康診断受診者証の所持者並びに被爆者二世)、長崎市から委託を受けて行う日常生活支援事業(対象者は、在宅一人暮らしの被爆者)及び被爆者援護事業(原爆被爆者温泉保養所の運営管理及び長崎市健康づくりセンター送迎事業)を行い、また、適正な法人運営に努めた。

平成24年度の事業実績は次のとおりである。

## 事業実績

### I 公益目的事業会計

#### 1. 被爆者健康診断事業

##### ① 被爆者健康診断

長崎市、長崎県及びその他9県の委託を受けて被爆者の健康の管理及び増進を図るため、関係機関の協力を得て、健康管理センター(257日)、地区健診会場(116会場、延340日)において実施した。(単位:人, %)

区分	目標(A)	実績(B)	目標に対する実績率 (B/A×100)
一般検査	30,020	31,121	103.7
胃がん検診	90	111	123.3
肺がん検診	4,810	5,140	106.9
多発性骨髄腫	14,500	15,162	104.6
大腸がん検診	1,440	1,639	113.8
乳がん検診	610	543	89.0
子宮がん検診	460	442	96.1
精密検査	26,000	27,331	105.1

【参考】平成25年3月末現在における長崎市内の被爆者等の数は44,530人であり、そのうち本協議会で一般検査を受診した実数は20,827人で受診率は46.8%であった。

(単位:人)

区分	被爆者	第一種	第二種	計
対象者	37,574	12	6,944	44,530
受診者	15,771	10	5,046	20,827

② 被爆二世健康診断

長崎市、長崎県及び神奈川県の委託を受けて実施した。

(単位:人, %)

目標(A)	実績(B)	目標に対する実績率 (B/A×100)
3,000	3,175	105.8

③ 精神疾患に関する診断及び合併症に関する診断

長崎市(原対部調査課)の委託を受けて、第二種健康診断受診者証所持者を対象に要医療性の有無の診断を実施した。

診断数 210人

④ 特定健康診査追加健診

長崎市(国民健康保険課)の委託を受けて、74歳以下の被爆者手帳、第一種及び第二種健康診断受診者証の所持者を対象に生活習慣病の予防対策として実施した。

(単位:人, %)

目標(A)	実績(B)	目標に対する実績率 (B/A×100)
4,620	5,533	119.8

⑤ 後期高齢者医療健康診査追加健診

長崎市(後期高齢者医療室)の委託を受けて、75歳以上の被爆者手帳、第一種及び第二種健康診断受診者証の所持者を対象に生活習慣病の予防対策として実施した。

受診者数 399人

⑥ 被爆者等定期健康診断に伴う案内通知作成及び発送業務

長崎市(原対部援護課)の委託を受けて、被爆者手帳、第一種及び第二種健康診断受診者証の所持者を対象に定期健康診断の案内通知を作成し発送した。

案内通知作成及び発送件数 80,787枚

⑦ 被爆者等健康診断個人票ファイリングデータ作成処理業務

健康診断実施の際に発生する健康診断個人票に記載されている図及び文字的部分のデータを保存するためにカルテのファイリングデータの作成処理をした。

平成18年度分処理枚数 36,246枚

⑧ 健康診断医療機器及び健診システムの整備

胃腸透視撮影装置を更新整備した。また、平成25年度から実施する長崎市がん検診の健診システムを新たに整備した。

## 2. 日常生活支援事業(ふれあい昼食会)

長崎市(原対部援護課)の委託を受けて、在宅一人暮らしの被爆者を対象に健康の維持増進及び生きがいづくりを実施した。

(単位:人, %)

区 分	目標(A)	実績(B)	目標に対する実績率 (B/A×100)
健康管理センター実施	500	391	78.2
民間施設実施	3,450	2,586	75.0
合 計	3,950	2,977	75.4

## II 収益事業等会計

### 1. 被爆者援護事業

#### ① 原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」の運営管理

温泉保養施設として、被爆者の健康と福祉の増進を図った。

(単位:人, %)

区分	目標(A)	実績(B)	目標に対する実績率 (B/A×100)
被爆者	10,000	9,573	95.7
その他	5,100	5,906	115.8
合計	15,100	15,479	102.5

#### 施設利用交通費補助

(単位:件, %)

目標(A)	実績(B)	目標に対する実績率 (B/A×100)
1,536	1,478	96.2

#### ② 長崎市健康づくりセンター送迎

被爆者の健康と福祉の増進を図るため温泉入浴施設がある長崎市健康づくりセンター(長崎市布巻町)へ無料送迎バスを運行した。

(単位:人)

運行日数	被爆者	その他	計	1日平均
180日(1日2往復)	3,405	1,171	4,576	25.4

#### ③ 新大和荘源泉地の取得

地方職員共済組合長崎県支部所有の源泉地(持分1/3)を購入取得した。

購入前持分

┌	共済組合1/3
	本協議会2/3

### Ⅲ 法人運営

#### 1. 役員会等に関する事項

##### 1 役員会等に関する事項

###### (1) 定時理事会 平成24年6月15日(金)

開催場所 長崎市茂里町2番41号 もりまちハートセンター4階「研修室」

決議事項 平成23年度事業報告、平成23年度一般会計収支決算、平成23年度原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」特別会計収支決算、平成23年度原爆被爆者療養センター「立山荘」特別会計収支決算、平成23年度日常生活支援事業特別会計収支決算、平成24年度専決事項の承認について、特定費用準備資金及び特定資産取得・改良資金の保有について、定時評議員会の招集の決定について

報告事項 平成23年度専決事項の報告について

出席者 決議に必要な出席理事の数4名、出席6名、欠席0名。  
出席監事1名、出席顧問1名

###### (2) 定時評議員会 平成24年6月27日(水)

開催場所 長崎市茂里町2番41号  
もりまちハートセンター7階「健康教育室」

決議事項 平成23年度一般会計収支決算、平成23年度原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」特別会計収支決算、平成23年度原爆被爆者療養センター「立山荘」特別会計収支決算、平成23年度日常生活支援事業特別会計収支決算、評議員の選任について、監事の選任について

報告事項 平成23年度事業報告

出席者 決議に必要な出席評議員の数5名、出席7名、欠席2名。  
出席理事6名、出席監事1名、出席顧問1名。

(3) 平成25年第1回 (1月) 理事会 平成25年1月11日(金)

開催場所 長崎市茂里町2番41号

もりまちハートセンター7階「健康教育室」

決議事項 公益目的事業の内容の変更に係る変更認定申請について、平成24年度専決事項の承認について、平成25年度事業計画書及び収支予算書等の承認について。

報告事項 (1) 平成24年度4月以降の職務執行状況について

① 健康診断の実施状況

② 日常生活支援事業の実施状況

③ 原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」の利用状況

④ 長崎市健康づくりセンター送迎事業の実施状況

(2) 資産の運用について

出席者 決議に必要な出席理事の数4名、出席6名、欠席0名。

出席 監事2名、出席顧問1名。

## 2. 役員等に関する事項

(辞任) 平成24年6月27日 評議員 野田剛稔

平成24年6月27日 評議員 岩本公明

平成24年4月20日 監事 小野道彦

(就任) 平成24年6月28日 評議員 濱本磨毅徳

平成24年6月28日 評議員 藤井卓

平成24年6月28日 監事 相川光正

(1) 理事 6名

(任期:平成24年4月1日～平成26年6月の定時評議員会終結の時まで)

(平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	備考
理事長	なかねよしあき 中根 允文	公益財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会理事長
常務理事	せのおよしろう 妹尾 芳郎	公益財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会事務局長
理事	いしいかずゆき 石井 計行	税理士
	そうだあつし 早田 篤	長崎市市民局市民健康部理事兼保健所長
	ともながまきお 朝長 万左勇	日本赤十字社長崎原爆病院院長
	みやつひとし 宮津 仁志	財団法人長崎市野母崎振興公社理事長

(2) 監事 2名

(任期:平成24年4月1日～平成28年6月の定時評議員会終結の時まで)

(平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	備考
監事	あいかわたるまさ 相川 光正	日本赤十字社長崎原爆病院事務部長
	いはらあきお 伊原 昭夫	公益財団法人放射線影響研究所

(3) 顧問 1名

(平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	備考
顧問	なかのよしくに 中野 吉邦	前財団法人長崎原子爆弾被爆者対策協議会会長



(4) 評議員 9名

(任期:平成24年4月1日～平成28年6月の定時評議員会終結の時まで)

(平成25年3月31日現在)

役職名	氏名	備考
評議員	うえたにまさたか 上谷雅孝	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座放射線診断治療学分野教授
	おくやすひこ 奥保彦	一般社団法人長崎市医師会会長
	くらかわともお 黒川智夫	長崎市市民局原爆被爆対策部長
	たにくちすみてる 谷口稜暉	財団法人長崎原爆被災者協議会会長
	はまもとまきほ 濱本磨毅穂	長崎県福祉保健部長
	ふくさきひろたか 福崎博孝	弁護士
	ふじいたかし 藤井卓	一般社団法人長崎市医師会副会長
	まさばやしかつき 正林克記	長崎原爆遺族会会長
	みやざきやすし 宮崎泰司	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科附属原爆後障害医療研究施設 原爆・ヒバクシャ医療部門血液内科学研究分野教授

#### IV その他の活動

##### 国外の医師の受入研修への協力

長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(ナシム)事業及び長崎県が実施している在外被爆者支援事業による国外医師の受入研修への協力を行った。

○平成24年7月25日 チェルノブイリ・カザフスタン関連医師 6名 (ナシム)

○平成24年9月10日 韓国医師 3名 (ナシム)

○平成25年2月19日 韓国医師 1名 (ナシム)

在外被爆者支援事業 ブラジル医師 2名 (長崎県)